

会議名	全国自立援助ホーム協議会あり方検討委員会（ケア基準・標準化グループ）第1回		
日時	2021（令和3）年8月25日（水）15：00～17：00	場所	オンライン（zoom利用）
出席者 役割所属 ※敬称略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・串間範一（会長/ウイング・オブ・ハート）・松本耕造（副会長/清周寮）</li> <li>・前川礼彦（副会長/湘南つばさの家）・恒松大輔（事務局長/あすなろ荘）</li> <li>・江尻飛鳥（研修：長/あい）・大橋達也（広報：長/吾が家）・國分健作（制度政策：副/inn）</li> <li>・合木啓雄（調査研究：副/丸亀おひさま荘）・万治貴史（事務局/カリヨンタやけ荘）</li> </ul>		
	／9名		
○協議内容：			
⇒結論			
○自己紹介			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで議論する内容と目標を明確にするため意見交換を行う。</li> </ul>			
○運営指針について			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営指針の周知、理解について各ホームの取り組みや考えを共有。運営指針や実施要項は入職時に説明している。新規ホームや新入職員にとって有効ではないか。開設時や入職時の研修、勉強会として扱ってもよいのではないか。見直しや修正は必要であろう。</li> </ul>			
→策定の経緯や理解を深めるため高橋一正氏に講義してもらい、動画配信等で全ホームが視聴できるように工夫。			
○解説本について			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前委員会時に作成途中となっている物を完成させる。まずは委員会内で共有。</li> </ul>			
○第三者評価について			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価受審の状況について確認、意見交換。</li> <li>・第三者評価の有効性を共有。（支援の見直し、利用者の意見表明機会、職員の資質向上）</li> <li>・指導監査、苦情解決、第三者評価が入ることである程度の標準化は進む。</li> <li>・義務でなくとも積極的に受審していく、協議会としての支援方法も検討。</li> </ul>			
○あり方検討委員会（ケア基準・標準化グループ）について			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践事例集も有効ではないか。</li> <li>・実態調査をしてはどうか。</li> <li>・一本化は難しいが、基本的な部分の共有や理解は必要であろう。</li> <li>・キャッチコピーやスローガンのものを考えていく。議論の過程</li> <li>・現状の課題を整理し、ケア基準・標準化のために運営指針の理解や見直し、解説本の発行を検討していく</li> </ul>			
⇒各課題が山積している状況だが、このグループでは「運営指針の理解（見直し含）と解説本のまとめ」に取り組む。			
高橋氏からの講義を受けて、今後の工程を検討。			

○日程調整

- ・今年度中の開催日程について協議。

⇒原則毎月第三木曜日 10:00～12:00 に開催。

9/16、10/21、11/18、12/16、1/20、2/17、3/17

○傍聴について

- ・後日、本日の委員会をテスト配信。

⇒

次回 | 2021年（令和3年）9月16日（木）10:00～12:00